



～レインボービーチ(桜島横山町)～

“夏”到来 今年も思い出たくさんつくろう!

第2回臨時会

第3回臨時会

第2回定例会

公の施設に指定管理者制度を導入する関係条例可決 五町の決算議案二十九件を認定、二件は不認定 地下壕対策に関する意見書を可決

〔第二回臨時会〕

平成十七年第二回臨時会は、四月二十二日から二十六日までの五日間にわたって開かれ、専決処分承認を求めた件など議案五件を原案どおり可決ならびに承認しました。

また「地下壕事故に係る諸課題を調査検討する特別委員会」を新たに設置しました。

〔第三回臨時会〕

平成十七年第三回臨時会は、五月十六日に開かれ、常任委員会、議会運営委員会および特別委員会の委員の選任ならびに議会選出各種役職の選任を行いました。また監査委員の選任について同意を求めた議案二件に同意しました。

〔第二回定例会〕

平成十七年第二回定例会は、会期を七日間延長し、六月十日から七月六日まで二十七日間にわたって開かれました。

この定例会では、第一回定例会から継続審査の取り扱いとなっていました五町の決算議案三十一件のうち平成十六年度吉田町一般会計歳入歳出決算など二十九件を認定し、桜島町および郡山町の平成十六年度一般会計歳入歳出決算の二件については不認定としました。

また公の施設への指定管理者制度導入に伴う条例の一部改正をはじめ鹿児島市立学校条例一部改正の件、公有水面埋立について意見に関する件など議案五十三件を原案どおり可決ならびに同意しました。

このほか「地下壕対策に関する意見書」、「広域的な幹線道路の整備促進に関する意見書」、「米国産牛肉の拙速な輸入再開に反対する意見書」の三件の意見書を可決しました。

可決・同意された主な議案の要旨

〔第二回臨時会〕

▼監査委員の選任について同意を求めた件（二件）
・政田けいじ氏・長田徳太郎氏

〔第二回定例会〕

▼工事請負契約の一部を変更する契約締結の件
・新北部清掃工場ごみ焼却棟新築本体工事について、鋼材等の価格の高騰による設計単価の変更に伴い、工事請負契約金額を変更するもの

▼鹿児島市夜間急病センター条例制定の件
・夜間における急病患者に対し応急の診療を行うため、鹿児島市夜間急病センターを設置するとともに、同センターの管理を地方自治法の規定に基づき指定管理者に行わせるについて、必要な事項を定めるもの

▼鹿児島市精神保健福祉交流センター条例制定の件
・精神障害者の自立および社会参加の促進を図るとともに、市民の精神障害者に対する理解と相互の交流を深めるため、鹿児島市精神保健福祉交流センターを設置するとともに、同センターの管理を地方自治法の規定に基づき指定管理者に行わせるについて、必要な事項を定めるもの

▼公の施設への指定管理者制度導入及び使用料等を改めることに伴う条例の一部改正（十件）
◎指定管理者制度の導入および使用料等を改める施設
・スパランド裸・楽・良 高齢者福祉センター（同センター松元除く）
喜入老人憩の家 すこやかランド石坂の里 鴨池海づり公園
かごしま水族館 鹿児島市民文化ホール など十六施設

◎指定管理者制度を導入する施設
・心身障害者総合福祉センター 知的障害者福祉センター 維新ふるさと館 国民宿舎レインボー桜島 桜島マダム温泉 市営駐車場
かごしま近代文学館・メルヘン館 など二十五施設

▼公有水面埋立についての意見に関する件
・鹿児島港（浜平川港区）内の公有水面を埋め立てるについて、鹿児島港港湾管理者である鹿児島県から意見を求められたので、これに回答するため、公有水面埋立法の規定に基づき、議会の議決を求めるもの

▼鹿児島市立学校条例一部改正の件
・鹿児島市立玉龍高等学校において中高一貫教育を実施するため、鹿児島市立玉龍中学校を設置するもの

▼鹿児島市公園条例一部改正の件
・かごしま健康の森公園など四公園の施設の管理を地方自治法の規定に基づき指定管理者に行わせるため、条文の整備および関係条例の廃止を行うとともに、利用時間等を改めるもの

▼教育委員会委員の任命について同意を求めた件
・石踊政昭氏

▼公平委員会委員の選任について同意を求めた件
・諏訪健作氏

▼固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求めた件
・笹川理子氏

▼人権擁護委員候補者の推薦について意見を求めた件
・清水昌子氏・増山サチ子氏

地域環境点検マップ

問 武岡の洞くつ事故後、市立のすべての小・中学校および幼稚園が作成した「地域環境点検マップ」の今後の活用策は。

答 同マップの作成は子どもたちの安全な活動のために取り組んだもので、校区内の危険個所の再点検に当たり、保護者や地域住民、公民館等の地域の関係機関・団体と連携し、子どもの目線に立って見直した。このマップを関係機関等にも配布し、学校や地域での情報の共有化を図り、地域ぐるみで子どもたちを守り育てる雰囲気醸成するとともに、教職員が地域の実態を十分踏まえた安全指導の充実が図られるよう活用していきたい。

大規模災害等発生時の対応

問 本市で大規模災害等が発生した際の緊急消防援助体制と大規模災害等に対応できる消防高度救助隊を設置する考えは。

答 本市消防局で対応できない大規模災害等が発生した場合主に九州各県の緊急消防隊が応援に駆けつけ、本市消防隊と連携し、人命救助や救急、消火の応援活動を行うことになっている。高度な技術や資機材を有する高度救助隊の整備については、現在国において検討されており、今後国や県などの動向を見極めながら、資機材の整備などに対応していきたい。

校区公民館制度

問 校区公民館制度の概要と

主な活動内容は、また旧五町域における校区公民館の現状と今後の取り組みは。

答 同制度は各小学校校区ごとに公民館を設置する本市独自の制度として、昭和四十八年度に発足、六十年代から館の整備に着手し、平成六年度までに順次整備してきた。校区公民館は地域の代表で構成する運営審議会を組織し、生涯学習活動、青少年の健全育成などの校区コミュニティ活動、校区全体の融和と親睦を図る事業等を行っている。旧五町域の吉田・喜入および桜島地域の一部ではコミュニティセンターなどを校区公民館活動の場として位置付けており、その他の地域については二十年度をめどに建設を検討している。

交通局の安全管理体制

問 JR西日本の福知山線で脱線事故が起きたが、交通局の安全管理体制は。

答 交通局においては、日頃から朝礼および出勤時の点呼や乗務員研修等を通じて、車両・施設の点検整備や安全運行の徹底に努めている。

なお今回の事故後に出された国の通達を受けて、早速施設の総点検や職員への周知徹底を図った。

今後とも乗務員の安全意識の向上を図り、安全輸送の確保と乗客サービスに努めたい。

IC乗車カード「ラピカ」

問 IC乗車カード「ラピカ」の販売状況は。また販売体制の強化や利便性の向上を図る考えは。

答 同カードは本年三月二十

二日から販売を開始し、五月末現在で回数券約二万八千枚、定期券約一万千八百枚を販売している。

今後は、利用状況や投資効果も考慮する中で自動販売・積み増し機の増設を検討するとともに、訪問積み増しなど新たなサービスを開始し、さらなる利便性の向上を図っていきたい。

桜島フェリーの利便性向上

問 桜島フェリーのホームページを活用した利用客の利便性向上のための取り組みは。

答 本年六月から携帯版ホームページで、台風等による欠航や運航再開の状況を速やかに確認できるようにした。

また障害者等の利便性向上のため、バリアフリー船である第十八櫻島丸の運航時間のホームページへの表記について今後取り組んでいきたい。

五町の決算審査から

桜島町一般会計 地域活力創出事業基金設置補助金

問 桜島町では合併に当たり、伝統文化の継承などを目的とした地域活力創出事業基金設置補助金を地域公民館等に一億百万円交付しているが、基金の具体的な使途が規定されておらず、運用も地域の自主性にゆだねられており、今後の同補助金の活用にあたっては適正な運用に努めるべきでは。

答 同補助金は地域住民の合併に伴う不安解消を考慮して交付したものであるが、合併後における新市の速やかな一体化という面では他地域との間に公平さを欠くこととなり、交付時期ならびに金額ともに慎重な対応が必要であったと考えている。

今後は補助金交付要綱を詳細にわたり見直し、同事業基金活用審査会を含め、チェック体制を強化していきたい。

郡山町一般会計 郡山町健康交流促進財団

問 総合運動公園およびスパランド裸・楽・良などの効果的な管理運営を行うために設立された郡山町健康交流促進財団の経営状況に対する認識は。

答 同財団は平成十二年の設立当初から町からの委託料および営業収益による独立採算を目標としていたが、初年度から運営資金が不足し、営業収益も設立時点の収益目標を根拠に見積もるなど適切な積算がなされず、結果的に毎年度借入れを繰り返す経営状況にあり、経営状況の把握や必要経費の積算に關して厳しさが足りなかつたと認識している。施設は引き続き同財団に委託しているもので、今後さらに効率的な運営が図られるよう努力していきたい。

委員会から

指定管理者の選定の透明性確保

問 指定管理者の選定の透明性の確保を図るため、募集に当たっては選定基準を具体的に示すべきでは。

答 今回の指定管理者制度に係る条例の中で規定した「施設設置目的が達成できること」「市民の平等利用が確保されること」など四つの選定基準については、募集要項の中で示すこととなる。またふれあいスポーツランドの選定基準として示した「管理運営に取り組み意欲・姿勢など」については四つの選定基準を補足する観点から作成した「選定の視点」の中で整理しており、応募者の一つの目安となるよう同要項に盛り込む。

市議会からのお知らせ

支所でも議会中継を開始 (9月予定)

本庁と各支所との物理的な距離を感じさせない、顔が見える行政の取り組みの一環として、市議会中継や行政情報を配信する市政情報配信システムが9月(予定)から稼働します。同システムの稼働により、これまでの本庁に加え、9支所でも市議会中継をご覧いただけます。

●詳しいお問い合わせは、市議会事務局政務調査課まで ☎099-216-1454(直通)



委員会の構成

(平成17年5月16日現在)

常任委員会	定数	現員	委員(◎委員長 ○副委員長)	所管事項
総務消防	11人	11人	◎森山きよみ ○杉尾巨樹 池山泰正 長浜昌三 ふじくぼ博文 うえがき勉	企画部、総務局、収入役室、消防局、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会に属する事項並びに他の委員会の所管に属しない事項
民生環境	11人	11人	◎古江尚子 ○のぐち英一郎 柿迫重秀 飯屋秀一 豊平北森たかお	市民局、環境局及び健康福祉局の所管に属する事項
経済企業	11人	11人	◎竹原よし子 ○小森のぶたか 脇田高剛 井上まさ子 中尾まさ子	経済局、農業委員会、市立病院、交通局、水道局及び船舶部の所管に属する事項
建設	11人	11人	◎山口たけし ○うえだ勇光 竹ノ下光政 崎元ひろのり 谷川修一 ふじくぼ博文	建設局の所管に属する事項
文教	11人	11人	◎竹之下たかはる ○柿元一雄 堀純則 奥山よしろう 大森越桂	教育委員会の所管に属する事項

議会運営委員会	定数	現員	委員(◎委員長 ○副委員長)	調査事項
	12人	12人	◎飯屋秀一 ○藤田てるみ 豊平純 うえだ勇作 谷川修一 ふじくぼ博文	1 議会の運営に関する事項 2 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 3 議長との諮問に関する事項

特別委員会	定数	現員	委員(◎委員長 ○副委員長)	設置目的
桜島爆発対策	12人	12人	◎柿元一雄 ○うえがき勉 竹ノ下光政 奥山よしろう 崎元ひろのり ふじくぼ博文	桜島火山の継続的な爆発に伴う降灰対策等について調査検討を行い、国・県の財政措置を含めた各種施策のより一層の充実強化を期すため、関係当局への意見反映をはかる。
都市整備対策	12人	12人	◎川越桂路 ○ふじた太一 杉尾巨樹 長浜昌三 大森たかお	本市が当面している都市整備問題(河川改修、港湾整備、バイパス建設)について調査検討を行い、関係当局への意見反映をはかる。
九州新幹線	12人	12人	◎秋広正健 ○黒木すみかず 柿迫重己 崎元ひろのり うえがき勉 古江尚子	九州新幹線に係る諸問題(鹿児島中央駅前広場及び駅周辺の整備、交通対策、駅ビル建設及び周辺商店街対策等)について調査検討を行い、関係当局への意見反映をはかる。
新市まちづくり	12人	12人	◎中尾まさ子 ○長尾徳太郎 脇田高徳 池山泰正 井上剛 森山きよみ	合併後の新市のまちづくりに関する諸課題について、調査検討を行い、関係当局への意見反映をはかる。
地下壕事故	12人	12人	◎平山たかし ○小森のぶたか 井上剛 山口たけし 飯屋秀一 北森たかお	今回の地下壕事故を教訓とし、再発防止という観点から、これらに係る諸課題について、調査検討を行い、関係当局への意見反映をはかる。

※1 九州新幹線：九州新幹線に係る諸問題を調査検討する特別委員会
 ※2 新市まちづくり：新市まちづくり調査特別委員会
 ※3 地下壕事故：地下壕事故に係る諸課題を調査検討する特別委員会

可決された意見書の要旨

●地下壕対策の新たな補助と現行制度の見直し等を

地下壕対策に関して新たな視点での補助および現行制度の補助基準の緩和と見直し等をされるよう強く要請するため「地下壕対策に関する意見書」を提出します。

：提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣、農林水産大臣、林野庁長官、財務大臣、総務大臣

●広域的な幹線道路の整備促進を

広域幹線道路の整備水準がまだまだ十分ではない本市の実情を勘案し、地域高規格道路および一般国道の整備推進を図るとともに、所要の道路整備費を確保されるよう強く要請するため「広域的な幹線道路の整備促進に関する意見書」を提出します。

：提出先 内閣総理大臣、国土交通大臣、財務大臣、総務大臣

●米国産牛肉の拙速な輸入再開に反対を

米国産牛肉の拙速な輸入再開を行わないよう強く要望するため「米国産牛肉の拙速な輸入再開に反対する意見書」を提出します。

：提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、食品安全担当大臣

議案等に対する各会派等の表決態度

○賛成 ×反対

Table with columns for item names and voting parties (Liberal Democratic Party, Social Democratic Party, etc.) and rows for various council resolutions and opinions.

Table listing council members by party affiliation, including names like 柿迫重己, 脇田高徳, 池山泰正, etc.